

資料4 全国調査アンケート

粘土遊びとどろ遊びに関する現状調査

1. 施設の運営形態

- ① 公設公営 ② 公設民営 ③ 私立

2. 施設の種類

- ① 保育所 ② 幼稚園 ③ 児童発達支援事業 ④ 認定こども園 ⑤ その他

3. 施設の所在地：

() 都・道・府・県 () 市区・町・村

4. 施設の設立時期をお書きください。西暦_____年

5. 施設の教育方針及び教育目標をお書きください。

6. 施設の児童人数：

- 0歳児 () 名 1歳児 () 名 2歳児 () 名
3歳児 () 名 4歳児 () 名 5歳児 () 名

7. 施設における保育者の人数：

- 保育士 () 名 教諭 () 名 児童指導員 () 名

8. 施設で取り入れられている遊びや教育（複数可）

- A 言葉 ① 絵本 ② 劇遊び ③ 視聴覚(テレビやCDなど) ④ その他 ()
B 音楽 ① うた ② リズム ③ 楽器演奏 ④ その他 ()
C 造形 ① 描画 ② 工作 ③ 造形遊び ④ その他 ()
D 体育 ① 体操 ② 水泳・プール遊び ③ 球技 ④ その他 ()
E 生活 ① ごっこ遊び ② 集団遊び ③ 季節行事 ④ その他 ()
F その他 ()

9. 粘土遊びとどろ遊びを実施しているか

- 粘土遊び：① している ② していない
どろ遊び：① している ② していない

10. 粘土遊びについて

資料

A 粘土を粉から遊んだことがあるか ①ある ②ない

B 粘土遊びの形態 ①個人で遊び ②集団で遊び

C 施設単位の粘土遊びの予算について

①一定の予算がある：年間（ ）円、年間（ ）kg

②予算なしまたは保護者に購入してもらう

③予算がないが、必要に応じて購入する

D 個人遊びの粘土遊びを施設活動として取り入れた時期について

①5年以内 ②6～10年以内 ③11～20年以内 ④20年以上

E 集団遊びの粘土遊びを施設活動として取り入れた時期について

①5年以内 ②6～10年以内 ③11～20年以内 ④20年以上

F 各年齢に取り入れる粘土遊びの素材と頻度について、下記の表に番号を入れてください。

素材：①油粘土 ②土粘土 ③紙粘土 ④小麦粘土 ⑤その他（ ）

頻度：①毎日 ②週に1～3回 ③月に1～3回 ④年に数回 ⑤その他（ ）

（最も展開している年齢に◎をつけてご記入ください。）

個人遊びの場合		集団遊びの場合	
素材	頻度	素材	頻度
0歳（ ）	（ ）	0歳（ ）	（ ）
1歳（ ）	（ ）	1歳（ ）	（ ）
2歳（ ）	（ ）	2歳（ ）	（ ）
3歳（ ）	（ ）	3歳（ ）	（ ）
4歳（ ）	（ ）	4歳（ ）	（ ）
5歳（ ）	（ ）	5歳（ ）	（ ）

G 粘土遊びを展開する際に最も重視する理由について

①親子活動の促進②異年齢交流の促進③室内活動としての展開④個性や身体性の発達

H 保育者に対して粘土遊びの研修に取り組んでいるか。

①している ②していない

11. だろ遊びについて

A だろの素材

①庭の砂や土 ②購入した土（種類名： ） ③その他（ ）

B 購入した土を使う場合に施設単位の量と予算

量（ ）kg 年間予算（ ）円

C だろ遊びを施設が設定したプログラムとして取り入れた時期について

①5年以内 ②6～10年以内 ③11～20年以内 ④20年以上

資 料

D だろ遊びを取り入れた理由について

- ①家庭でできない遊びの提供 ②異年齢交流の促進 ③季節感の体験 ④個性の発達

E だろ遊びの頻度

- ①週に1～3回 ②月に1～3回 ③年に数回 ④その他（ ）

F だろ遊びを取り入れる年齢について（複数可。もっと展開している年齢を◎にして下さい。）

- ①0歳 ②1歳 ③2歳 ④3歳 ⑤4歳 ⑥5歳

G だろ遊びが子どもの発達に有効だと思われる項目について（複数可）

- ①言語力 ②身体力 ③協調力 ④集中力 ⑤創造力 ⑥その他（ ）

H 保護者に対してだろ遊びの説明を行うか

- ①個別説明 ②文書による一斉説明 ③説明会による一斉説明 ④行わない

I 保育者に対してだろ遊びの研修に取り組んでいるか。

- ①している ②していない

12. 土の粉からだろ遊びへ、さらに粘土遊びへ展開していく活動に取り組んでいるか。

- ①取り組んでいる ②取り組んでいない ③取り組んだことがあるが、今取り組んでいない

13. ご意見があれば、ご自由にお書きください。

—ありがとうございました—

注：送付したアンケート用紙は A4 であったが、ここで B5 に直したため、形は若干の変更が生じている。